

国別WID情報整備調査

ケニア

Kenya : Country WID Profile

平成10年3月

国際協力事業団

企画部

国別WID情報整備調査 (ケニア国)

目次

略語表

1. WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み

1-1 ケニアの女性の概況	1
1-2 文化・社会的背景	1
1-3 基礎指標	2
1-4 WID/ジェンダーに関するケニア政府の取り組み	4
1-5 ナショナル・マシーナリー (女性局)	4

2. 主要セクターにおけるWID/ジェンダー

2-1 教育分野	5
2-2 保健医療分野	6
2-3 農林水産業分野	8
2-4 経済活動分野(鉱工業・手工業・サービス業等)	9

3. 国際機関・その他の機関のWID/ジェンダー関連援助実績.....10

4. ケニアWID/ジェンダー情報リソース

4-1 関連機関、人材、NGOリスト	10
4-2 報告書、資料リスト	14
4-3 参考文献	18

略語表

ARI	Acute Respiratory Infection	呼吸感染
BCG	Bacillus of Calmette and Guerin Vaccine	結核予防ワクチン
EPI	Expanded Programme on Immunization	予防接種拡大計画
FAO	Food and Agricultural Organization, UN	食糧農業基金
F/P	Family Planning	家族計画
HIV/AIDS	Human-Immunodeficiency Virus / Acquired Immuno-Deficiency Syndrome	ヒト免疫不全ウイルス / 後天性免疫不全症候群
IUD	Intra-Uterine Contraceptive Devices	子宮内避妊器具
NGO	Non Governmental Organization	非政府組織
NACP	National Aids Control Programme	国家エイズコントロール・ プログラム
ORT	Oral Rehydration Therapy	経口補水療法
PHC	Primary Health Care	プライマリーヘルスケア
ROK	Republic of Kenya	ケニア共和国
STD	Sexually Transmitted Diseases	性感染症
T&V	Training and Visit Programme	巡回指導トレーニング・ プログラム
UNDP	United Nations Development Program	国連開発計画
UNFPA	United Nations Population Fund	国連人口基金
UNICEF	United Nations Children's Fund	国連児童基金
UNIDO	United Nations Industrial Development Organization	国連工業開発基金
UNIFEM	United Nations Development Fund for Women	国連女性開発基金
WID	Women in Development	開発と女性
WHO	World Health Organization	世界保健機構

1. WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み

1-1 ケニア女性の概況

ケニア女性の概況

- 男女格差は幼児期にはほとんど見受けられないが、成長につれ偏見や差別が見受けられる。
- 合計特殊出生率は5.5人で、人口増加率も依然高い水準。エイズの問題は非常に深刻である。
- 女性の世帯主は全世帯の約3割。こうした家庭は貧困にあえいでいることが多い。
- ケニアの絶対貧困層は、1992年で47%といわれているが、とりわけ女性が世帯主に多い。
- 伝統的慣習からくる迷信や信仰は、が特に病気や食物、栄養について多い。

【ケニア女性の概況】

偏見や差別は幼児期の子どもにはほとんど見受けられないものの、成長につれ見受けられるようになる。一般的に家族は男子の誕生を望むといわれており、社会環境や生活習慣が及ぼす影響は今も大きく残っているようである(Khasiani S.A, 1992)。

【女性世帯主】

未婚、離婚、離別などの理由で、女性が世帯主となっているのは全体の約3割を占めるとされており、特にこうした家庭は貧困にあえいでいることが多い。伝統的に女性は家庭に収まり家事労働に担ったり、農業に従事したり、あるいは女性が世帯主となって家事以外の労働にも従事せざるを得ない場合もあつたりと、さまざまな社会的な制約を受けている。家長や一家の主は男性と考えられており、経済社会面で女性は意思決定への参加や主導権の獲得にも不利益を被ってきた(Khasiani S.A, 1992)。

ケニア全体で絶対貧困層(一日あたり摂取量 2,250Kcal 以下)は、1992年で47%といわれているが、女性が世帯主の場合は53%となっており、1981年での調査(47%)より悪化している。これは男性からの仕送りが無いとか、収入がないことが原因だといわれている(ROK,1994)。

1-2 文化・社会的背景

【伝統的慣習や信仰】

ケニアでは、結婚によってコミュニティが形成され、部族や家族の拡大が成し遂げられ、部族の平穏な発展がなされると信じられてきた。このことは裏を返せば、女性の存在や権利よりも、部族や家族が優先されてきたことを意味する。ケニアの結婚では婚資や贈物が通常だが、同様に、女性が1つの家族から他の家族あるいは部族へと移転することも意味している。

伝統的慣習からくるまじないや信仰の影響も強く、特に病気や食物、栄養について多い。食物を例にとると、ルフヤ族(Luhya)やルオ族(Luo)は、卵の供給が充分であるにもかかわらず、妊婦に卵を食べさせない。これは、ものの言えない子供が生まれるのを恐れるという迷信である(Wanjau,1997)。

【部族】

ケニアには、キクユ族をはじめ、マサイ族、ソマリ族など42近くの部族が存在するが、部族間の対立や葛藤がしばしば問題となっている。部族により、農耕や狩猟など経済活動と生活環境が大きく異なることから、伝統的価値観や習慣も大きく相違しており、それに伴って女性の役割や地位も大きく異なっている。

1-3 基礎指標

a) 経済社会関連指標

経済社会指標							出典
経済指標 (1995年)	GNP/Capita 280\$	GDP総額 90.95億ドル	実質GDP成長率 1.4%(90-95年平均)	インフレ率 13.0%	ジニ係数 0.575	援助/GNP 9.7%	1)
政府公共(1995) 各セクター支出内訳	保健 5.6%	教育 20.3%	社会保障福祉 0.1%	防衛 7.6%	その他 66.4%		1)
人口(95年中間値)	総人口	総労働人口	都市人口比率/全人口	人口増加率(90-95年平均)		1)	
	総人口 2,670万人	総労働人口 1,300万人	28%	2.7%			
	女性比率 N.A.	46%	N.A.				
産業比率/対GDP比	農業 29%	工業 17%	サービス業 54%	工業のうち製造業 11%			1)
労働人口比率(90年)	農業 80%	工業 7%	サービス業 13%			1)	
	総労働人口 女性比率	N.A. N.A.	N.A.				
労働関連指標	総労働人口				女性所得/全所得	2)	
	全体 女性	1,300万人 598万人			42%		
意思決定参加率	女性比率/全体			女性比率/全体(1990年)		2)	
	大臣(95年)	0%		管理職	N.A.	2)	
	副大臣(95年)	6%		専門技術職	N.A.	2)	
	国会議員(92年)	3%		事務職	N.A.	5)	
				サービス業	N.A.		
女性に関する国際条約批准・署名の有無				批准	批准年度	4)	
	女子に対する差別撤廃条約			済	1984年		
WID関連政策							
	女性関連の政策(1988年)	女性局誕生とWID関連の政策制定				3)	
WID関連国家組織							
	ナショナルマシーナリー名	女性局				3)	
	国家組織の位置付け	文化・社会サービス省の一部局					

出典

- 1) World Development Report, World Bank 1997
- 2) Human Development Report, UNDP 1997a
- 3) Rosemary, Country Profile Study on Women in Development in Kenya, 1997
- 4) 国際女性の地位教会、国際女性No.10、1996
- 5) Republic of Kenya, National Report, 1995

b) 保健医療関連指標

保健医療関連指標					出典
平均余命(94年)	全体53.6才 男性52.3才 女性54.8才			人口増加率2.7%(1990-95年平均)	1)2)
保健医療普及	人口/医師一人	2万人	人口/看護婦(士)・助産婦一人	9091人	1)
	人口/病院	N.A.	人口/ベット数	N.A.	
保健医療に係る政府支出(対GDP比90年)	2.7%				1)
一才未満乳児死亡率(出生千対)	低体重児率		予防接種実施率	(1992-95年) 1才児	1)
全体	70人(94年)	16%(90-94)	BCG	92%	4)
女性	N.A.		三種混合	84%	
五才未満幼児死亡率(出生千対)			経口ポリオ	84%	
全体	90人(95年)		麻疹	73%	1)
出産間隔・家族計画	家族計画履行率(87-94)	33%			1)
	合計特殊出生率(95年)	4.7人		初婚年齢	18.5才
主な避妊法	45%	何らかの方法33%,現代医学法27.6%,ピル9.4%,注射7.3%他			2)5)
出産介助率	45%	妊産婦貧血率	40%		2)
妊産婦死亡率	650人/出生10万人	妊産婦死亡原因	敗血性流産、不全症、度重なる妊娠出産等		1)
栄養状況		経口補水療法	76%	栄養失調	23%(五才未満幼児)
ヨウソク欠乏症	ヨウソク添加塩を使用している世帯100%		ビタミンA欠乏症		4)
地域医療					
安全な水普及率	農村49%、都市67%	衛生施設普及率		農村81%、都市69% *	4)
HIV/エイズ	HIV感染者	エイズ死者数	原因	異性間交渉	1)
統計(95年)	10万人に29.1人	N.A.	多い年代	15-24才の男女に多い	

c) 教育関連指標

教育関連指標					出典
教育制度	義務教育・初等教育(8年)、中等教育(4年)、高等教育(4年)				1)
公共支出に占める	N.A.				1)
教育予算	ちなみにGNPに占める割合は6.8%(1993-94)				
非識字率(95年)	全体22%	男性14%	女性30%		1)
初等教育(1993年)	就学率				2)
男子	92%				
女子	91%				
<教育全体の問題点>	最終学年まで進む割合は、男性で45.15%、女性で42%。				3)
中等教育(1993年)	就学率				2)
男子	28%	技術教育・高等教育専門分野		女子比率	2)
女子	23%	建築、工学、運輸交通		N.A.	
<全体の問題点>	女子生徒の妊娠による中途退学が問題。		医学自然科学		N.A.
高等教育(1993年)	就学率				1)
全体	N.A.				N.A.
女生徒数	10万人につき102人(92年)		農林水産		N.A.

出典

- 1) UNDP, Human Development Report 1997
- 2) World Bank, World Development Report 1997
- 3) Rosemary, Country Profile Study on WID in Kenya, 1997
- 4) UNICEF, The State of the World's Children, 1997
- 5) ROK, National Report, 1994

* 衛生普及率が、都市より農村の方が高い事は常識上考えられず、何らかのデータミスとみられる。
例えば、女性のトイレ施設の利用率は、93年で都市で44.9%、農村で1.2%となっている(ROK, 1994)。

1-4 WID/ジェンダーに関するケニア政府の取り組み

ケニア政府の取り組み

-第3次国家開発計画(1974-78)で初めて女性の開発に言及。
-以降の開発計画では、女性が国家開発に役割を果たすとの認識の下に、女性自身の開発とその活動を一層支援する施策を策定。

【WID/ジェンダーに関する法律と開発計画】

1963年の独立の際に制定された憲法は、男女の地位の平等を保障しているが、第1次(1965-70)と第2次(1970-73)の国家開発計画では女性に焦点を定めていない。第3次(1974-78)で初めて女性の開発に言及した。79年以降の開発計画では、すべての部門で女性が国家開発に役割を果たすことが認識されており、女性自身の開発とその活動を一層支援する施策の概要を策定している。また、第6次(1989-93)では、教育、雇用、意思決定における女性の地位が見直された。84年には、女子差別撤廃条約に関する声明を出し、同条約に最初に批准した国の一つとなった。翌年には、ナイロビで国際会議が開催され、「ナイロビ将来戦略」が採択されている。この会議が契機となって、ケニアでは女性の地位の見直しや、女性への支援活動が活発化した。さらには、女性への差別に関する法律の改正の動きが高まった。

第7次(1994-96)では、女性に関して章を立てて記述している。植民地時代に導入された政策を非難し、経済開発のみならず自立やリーダーシップに関する女性の活動を高く評価している。しかし、第8次(1997-2001)では、ジェンダーの不平等については言及しているものの、具体的な戦略や施策には触れていない(Wanjau,1997)。

1-5 ナショナル・マシーナリー

女性局(Women's Bureau)

-1976年に、文化・社会サービス省内に女性局が設置され、88年には、女性局のもとでWID関連の諸政策がまとめられた。
-女性局は、国内の女性問題の活動調整を行っているが、一部局にすぎず、予算も少ないことが制約。

【成立の背景】

ケニアでは伝統的な相互扶助活動が活発で、独立以前にも多くの女性団体が組織されていた。1952年には「女性進歩の会」が組織され、64年には「ケニア女性国家評議会」が結成された。1975年のメキシコシティでの世界女性会議を契機とし、「国家女性の十年」の提唱を受けて、基本的ニーズの提供や国民福祉の向上を目的として、文化・社会サービス省内にナショナル・マシーナリー（国内本部機構）として、女性局が76年に設置された。

【組織と主な活動】

88年に女性局が中心になってWID関連の諸政策をまとめた。女性局は国内の女性問題の活動調整を行っているが、その主な業務は次の通りである。1) 政策の策定・実施・評価（女性局で訓練マニュアル等を作成している）、2) 政府の主導による女性のためのすべての活動・事業の調整、3) 女性の地位を高めるための政策やプロジェクトの策定、監督、評価に必要なデータや情報の収集と分析、4) NGOのプロジェクトや女性団体への支援と連絡調整

【女性局の制約要因】

文化・社会サービス省内に設けられた女性局は、子供と青少年、社会サービス、スポーツ文化、余暇とリクリエーションといった他の部局とともに創設された一部局であること、また予算も大変少ないことが活動の制約となっている。政府内の他の省庁にもジェンダーに関する担当部署があるが、同様に、予算と人材が不足しているとの報告がある(Wanjau,1997)。

2.主要セクターにおけるWID/ジェンダー

2-1 教育分野

教育分野の概況

- 非識字率は全体で 22%だが、女性は 30%。
- 初等教育は完全無償化、8年制導入で就学率が飛躍的に改善、1993年には男女とも90%を超えた。
- 大学への進学は男性優位で、女性は少ない。
- 一般に半砂漠地域や過疎部の就学率は低く、とりわけ女子就学率が低迷。
- 政府は教育分野に20.3%を支出。これは全部門の中で最高水準。

【識字教育】

女性の非識字率は30%と未だ高いものの、1976年が70%であったことを考慮すると大きな前進である。サブ・サハラアフリカ諸国の中で見ると、教育水準は高いと言えるが、男女間の格差は依然見られる。女性の就学率が低い理由は、結婚年齢の低さ、女性が教育を受けることに対する偏見、女性に配慮していない学校教育カリキュラムによるものである(Wanjau, 1997)。

成人で読み書きの出来ない者はまだ多く、成人教育をやる時に、学校教育で行われているさまざまなカリキュラムよりも識字教育に絞り込んだ内容の教育をしている。

【初・中・高等学校教育】

初等教育は、1979年より完全無償化され、85年には8年制が導入された。これにより、就学率がこの数10年間に飛躍的な改善を見せており、93年度で男女とも90%を超えた。一方、4年制の中等教育は、ハランベール学校（地域住民による自主運営学校）等によって拡大してきているものの、生徒受入枠が極めて小さく、まだ十分ではない。

最近、初・中等学校から1万人にのぼる女子生徒が妊娠によって中途退学しているとの報告があり、妊娠は女子が教育を継続して受けていく上での障害となっている。十代の女子生徒の妊娠の増加は、本人や母子の健康だけでなく、その家庭にとっても大きな負担であり、問題となっている。

【職業訓練・技術訓練・高等技術/大学教育】

大学への進学は男性優位で女性は少ない。また女子学生のほとんどは人文科学、とりわけ教育に集中しており、自然科学や工学系専攻の女子学生は極端に少ない。一方、技術系教育機関は、最近まで男子学生だけだったが、女子学生も徐々に増え始めている。

【教育格差】

一般に半砂漠地域や過疎部の就学率は低く、とりわけ女子就学率が低迷している。理由として、地域住民の経済状況の悪さ、住民の一般教育への無理解などが挙げられる。また、政府は教育の拡充や整備を目標として多大な政府予算を配分し、量的拡大を行ってきてはいるものの、急激な人口増によって、十分な教育を受けるために必要な予算には達していない。一方、地域格差は農村部のみならず、都市部での貧困層にも顕著であり、就学率をみてもナイロビでは平均より42%も低くなっている。

【教育予算】

政府は、教育分野に予算全体の20.3%を支出している。これは各部門の中で最高水準であり(世界銀行, 1997)、96-97年度で1.5億ケニアシリングである(Wanjau, 1997)。このうち最も多く支出しているのは初等教育で、57%。また、政府は教育施設の拡充と就学率の向上を目指している。96年時点では小学校の数は11万6,552校、中学校が3,004校、国公立大学5校、私立大学12校(Wanjau, 1997)。

【教育従事者】

教師は、ケニアの中で最も増大している専門職の一つであり、政府雇用の45%近くを占めている。小学校全体で18万4,393人、中学校全体で41,280人のうち、女性教師はそれぞれ41.2%と33.4%である。女性の教師は人文系、例えば言語、歴史、地理、家政学、宗教教育、音楽などの科目を教えている(Wanjau, 1997)。

2.主要セクターにおけるWID/ジェンダー

2-2 保健医療分野

保健医療分野の概況

-平均余命は53.6才(1994年)。合計特殊出生率は4.7人で、人口増加率も依然高い。
-乳幼児死亡率は年々低くなっているものの地域差が大きく、死亡率が上がっている地域もある。
-妊産婦死亡率は高く(出生10万人に対し650人)、妊娠中の合併症によるものが多い。
-栄養不足による貧血症が大きな問題。
-女性の平均初婚年齢は18.5才、教育を受けていない女性の初婚年齢は17才にも達していない。
- HIV感染者は1995年で10万人に対し29.1人。エイズの問題は深刻。
-政府は、母子の罹患率や死亡率を減少させるため、リプロダクティブ・ヘルスケアに関する国家戦略に着手している。

【保健医療】

平均余命は 53.6 才で(1994 年)、男性 52.3 才、女性 54.8 才である。合計特殊出生率は 4.7 人で、他国と比較しても高い水準にある。人口増加率は依然高い水準にある(3.5%, 1960-94 年平均)。

保健医療の普及は地域格差が大きく、農村部では医薬品や医療従事者の不足のため、普及が著しく遅れている。医師 1人あたりの人口は2万人、看護婦(士)・助産婦 1人あたりの人口は9,091人である。

【母子保健】

乳幼児死亡率は年々低下しており、出生 1000 人に対して、1979 年は 150 人、89 年は 105 人、94 年は 70人となっている。

五歳未満幼児死亡率も、同様に低下の傾向を見せており、90人(95年)である。ただし、こうした一般的傾向も地域により差が大きく、例えばニャンザ州では、89年度の乳幼児死亡率は出生1000人に対して148人で、79年度と全く変わっていない。さらには、セントラル州で 21%、イースタン州で 34%、リフトバレー州で75%、乳幼児死亡率は増加している(UNICEF,1997b)。ケニアでの研究によれば、死亡率は女子より男子の方が高いとされている。

予防接種プログラムは拡充されてきており、BCG 接種率が 92%、三種混合や経口ポリオも 80%を超えるまでになっている(UNICEF,1997a)。妊婦が検診や介護を受けている率も 8 割を超えており、乳幼児死亡率低下に効果を上げてきたと厚生省は発表している。

しかし未だ妊産婦死亡率は、出生10万人に対し650人と高い(世界銀行, 1997)。妊娠中の合併症による死亡が多く、敗血性流産、不全症、たび重なる妊娠出産、若年または高年齢出産等が挙げられる。また、母親の教育水準と関連があるとも言われている(ケニアの場合、伝統的医療師のもとでの治療、自家治療、またデータ不足などで、正確な病名や死因を把握するのは困難)。

一方、子どもの死亡原因は、マラリア、呼吸感染(ARI)、下痢症、感染症等である。

【疾病】

ケニアの疾病としては、さまざまあるが、男性に比べ女性に多い疾病としては貧血症、気管支肺炎、呼吸感染、心疾患などがある(Wanjau,1997)。

【栄養】

WHO の報告によると、貧血症は全人口の 90%に影響を与えているとしている。その原因は、蛋白質、ビタミン A、鉄分の不足である。とりわけビタミン A 不足は、子どもの視覚障害を引き起こし、また感染予防やからだの成長に大きな影響を及ぼしている。発育障害は大きな問題となっており、特に沿岸州(キリフィヤクワレ地方)、ニャンザ州(シアサ、キシ、南ニャンザ地方)で顕著である。

【女性の結婚】

女性の平均初婚年齢は、18.5 才である（ケニアの人口保健調査 93 年）。教育を受けていない女性の初婚年齢は17才にも達していない。通常、女性の方が配偶者より若く、特に早く結婚した場合には、女性は男性配偶者に生活面、特に経済的依存度が高い。また、夫婦間の年齢差により、女性が未亡人になる傾向が強い。一夫多妻制も残っているが、生活の近代化の中で単婚が多くなってきている。

【家族計画】

過去 20 年、家族計画は出生率を減らすためにも重要な役割を担ってきた。世銀の統計では、95 年で合計特殊出生率は 4.7 人となっている。これは、子供は天からの授かりものとして育てようという気風がまだまだ根強いためでもある。政府は、2000年までに出生率を2.5人にしたいと国家計画の中で発表している。主な避妊方法として、伝統的方法33%、現代医学法27.6%、ピル9.4%、注射7.3%他となっており(ROK,1994)、コンドームの利用は男性側の協力を得にくいという理由でほとんど行われていない。ここでいう伝統的方法とは、産後性交禁止、長期授乳などである。

【HIV/AIDS】

UNDP の統計では HIV 感染者は 1992 年で 10 万人に対し 29.1 人（約 8 千人）としているが、1995 年のデータでは、24,000 人が HIV 感染者であり、その半数以上が既に死亡したとしている。広域検査は実施されておらず、実態はつかめていないものの、国家エイズ制圧計画(NACP)は、75万人から100万人がHIVに感染していると推定している。国勢調査局は、2010 年には乳幼児死亡率の 41%に当たる 51,000 人がエイズによって死亡すると推定し、国連はそれを 12%または 12,200 人と推定している。とりわけ、女性は直接感染に加えて、伝統診療師による割礼や分娩などの二重の感染リスクを負っており、胎児への影響も深刻である。

【政府の保健医療政策】

女性の健康に関して、政府は 1996 年に、母子の罹患率や死亡率を減少させるため、リプロダクティブ・ヘルスケアに関する国家戦略に着手した。その目標は、1) 出生10万人に対する妊産婦死亡率を、2000年までに300人、2010年までに170人に減少させること、2) 十分な訓練を受けた者による出産介助率を95年の45%から、2010年までには90%にすること、3) 母子の罹患率や死亡率を大幅に減少させること - としている(Wanjau ,1997)。

政府は、保健医療分野に対し、96-97 年で 3 億 9,200 万ケニアシリング、政府支出の約 7%を支出しており、そのうち、38%超が、医薬サービスに向けられている(Wanjau ,1997)。

農林水産業分野の概況

- 女性は、土地利用権はあるが所有権はない。
- 農村女性は家庭内労働に加えて、水汲み、薪集め、自家用作物栽培など負担が大きい。

【農地等の所有権】

女性は土地利用権はあるが所有権がない。よって融資を受けることも困難である。利用権も自給農産物を生産する土地に限られている。

【農村生活とジェンダー】

農村女性の労働時間は男性の1.3倍であるとされ、家庭内労働に加えて、水汲み、薪集め、自給用作物栽培など負担が大きい。女性は、茶、除虫菊、コーヒー、牧畜といった換金用農業にも労働を提供している。これらの換金作物栽培で男性と同じ時間働くのに加え、女性は上記の作業もしなければならないので、過重労働である。さらに、女性は農産物を市場で販売することにも従事している。

【農業普及】

政府は、農業普及に重点を置き、女性を含めた農家への支援を実施してきた。農業技術や知識については、農業省が農業研究所と共同して、T&V(Training & Visit)プログラムを推進している。T&Vは、選ばれた農家(普及センターや地域社会または村のリーダーによって選ばれる)を2週間ごとに訪れて技術支援を行うもので、その農家が覚えた技術や情報を他の農家に伝達していく。このケニアの例は成功例の1つと言われ、とりわけ女性グループを主体とすることは、農業生産の主な担い手が男性よりも女性であることが多いため、プログラムをより効果的にすると考えられている(Wanjau,1997)。

【女性の組織化】

ケニアの女性は、伝統的に地域の共同体の中で、お互いに助け合って生きてきた。女性が組織化を推進するのは、基本的ニーズの充足や、投資機会を求めたり、経済開発活動への参入を容易にするためである。とりわけ農業では、収穫期の人手不足を補うなど農繁期の助け合いや子供の世話という伝統的な組織化に加え、最近では小規模事業の開始やコミュニティ開発のために、女性による組織化が展開している。その他、女性の自主組織では、成人識字教室や所得向上運動などがある。所得向上運動の活動内容は、製粉、手工芸、縫製、編み物、家禽飼育、レンガ製造、養蜂など多彩である。1976年には、約4,300の女性組織が政府に登録されていたが、1996年には16,200もの女性組織が全国に広がってきている(Wanjau,1997)。

【漁業】

伝統的に漁業は男性の活動とされており、45,000人の男性が従事している。女性は魚類を市場で販売することに従事している。政府は漁業政策に関しては、女性への配慮に特に言及していない。

【林業】

ケニアの女性は、食糧、燃料、薬用として森林を活用してきた。しかし、経済活動としての林業、特に加工や流通にはほとんど関与してこなかった。というのも、こうした活動には資本や知識が必要だったためである。近年、植林や森林保全の面で、とりわけ女性の協力、参加が叫ばれている。例えば、グリーンベルト運動という現地のNGOは植林活動における女性の参加についてのキャンペーンを実施中である。

【小規模事業】

貧困の解消や社会開発のためにも、政府は女性を対象とした事業支援を行ってきた。小規模融資や訓練を援助機関からの支援を受け実施している。例えばケニア農村事業計画(Kenya Rural Enterprise Programme、K-REP)、ケニア運営管理支援計画(Kenya Management Assistance Programme、K-MAP)、プライド・ケニア(Pride-Kenya)、ケニア女性資金信託(Kenya Women Finance Trust、KWFT)といった実施組織があるが、これらはバングラデシュのグラミン銀行をモデルとしたもので、小規模融資を行うために女性の組織化を進める活動や事業を行っている。

2-4 経済活動分野(鉱工業・手工業・サービス業等)

経済活動分野の概況

- 公共部門が最大規模の雇用機関であり、公共部門で働く女性は全雇用者の3割を占める。
- 女性の労働参加率は男性とほぼ同じだが、低賃金の労働が多い。
- 農村から都市に移り住む人が増えているが、都市部の失業率は大幅に増加している。
- 近年、自営や無償の家内労働従事者が大幅に増加する一方、インフォーマルセクターで働く者、とりわけ女性が増えている。

【女性の社会進出】

公共部門が最大規模の雇用機関である。しかし年齢が上がるにつれ、女性の割合は急激に減少する。多くの女性は、教師、看護婦、助産婦、秘書、タイピスト、電話交換手といった職種に従事している。管理職や意思決定権を持つ職位にある女性は少数である。とはいえ、最近では3名の女性事務次官が任命されており、政府の最高決定権を握る者の12%を女性が占めている(閣僚クラスに大臣はいないものの、副大臣の6%が女性)。

【雇用状況】

女性の労働参加率は46%(90年)で男性とほぼ同じである。ただし農業部門では低賃金の労働が多く、工業や商業セクターでの女性従事者は少ない。男性が収益活動に従事している間、女性は無償の家庭内労働を行っていることからすれば、所得創出の機会は限られている。ただし、非農業部門のフォーマルセクターでの雇用に占める女性の割合は20%にのぼっている。

勤労女性の多くは、低賃金や技術レベルの低い仕事に従事しているが、これは訓練を受けていなかったり、訓練機会がなかったことによるものと報告されている(Wanjau,1997)。

【都市部での就労】

都市化の比率は28%と高い数字ではないが、小規模農業の生産力の限界や低所得が農村から都会へと移動させる要因となっており、徐々にではあるが農村から都会に移り住む人が増えている。男性の出稼ぎも年々増加している。その結果、都市部における失業率は大幅に増加している。

【インフォーマルセクター】

近年、自営や無償の家内労働従事者が大幅に増加する一方、インフォーマルセクター従事者、とりわけ女性の従事者数が年々多くなっており、88万人に達している(Wanjau,1997)。土地利用権の制限、フォーマルセクターでの失業が、多くの女性をインフォーマルセクターでの活動へと追いやる結果となっている。特に世帯主である女性は、インフォーマルセクターで従事していることで、長時間労働を余儀なくされている。自営の女性の多くは、男性から反発を受けない食品販売、織物販売、美容院等、伝統的な女性の仕事に従事している。また農村部では、女性の多くが穀物類の売買や家畜類の販売に携わっている。

インフォーマルセクターでの雇用は可能性が大きく、政府の開発計画でも2000年までの都市部における新規雇用の75%、農村部でも50%がインフォーマルセクターからの創出としている(Wanjau,1997)。

【勤労女性への支援】

一般に、ケニアでは子供の世話をする公的支援機関やシステムはない。働いている女性は、中途退学したり、財政的理由から学校に行けない女の子を雇い、子供の世話や、家事を手伝ってもらっている。また都市部では、子供の世話をする保育園や幼児ケア施設が民間事業としていくつかある。

3 WID/ジェンダー関連援助実績 関連資料に明記なし

4-1 情報入手可能組織

【政府機関】

名称	実績など	連絡先
Ministry of Planning and National Development	Integrating gender concerns in the overall development process (Integrated)	Box 30005, Nrb Tel.338111
Ministry of Environment and Natural Resources	Assistance to forestry activities 1994 - 2000 Coastal ASAL Development Project Rehabilitation of disused mines & quarries 1998-2001, Kajiado ASAL 1991- 1999	Box 30126 Nrb. Tel 229262
Ministry of Land Reclamation Regional and Water Development	Small-scale enterprise for women 1995-2001 (WID specific) Keiyo Marakwet ASAL 1994 to date	Box 30521 Nrb. Tel 716103 Ext.42297
Ministry of Agriculture,Livestock Development & Marketing	Population Education Environmental management	Tabitha Kimani KilimoHouse, Box 30028 Nrb. Tel.718870

【国際機関】

名称	実績など	連絡先
The World Bank	Progress in Education, Small Enterprise Promotion	Box 30577, Nrb. Tel. 260300 Fax. 260382
DANIDA	Family life Training Programme Community based health care in Samburu & Marsabit	Box 40412 Nrb. Tel: 331088-90
JICA	Programs in Water, Education, Agriculture, Health	Box 50572, Nrb. Tel 714121/4 Fax 724878
Friedrich Ebert Foundation	Small Enterprise Development Health and Education	Box 14932, Nrb. Tel. 348338 Fax.750329
USAID	Programs in Agriculture, Health, Education, Small Enterprise, Water	Box 30261, Nrb. Tel. 751613 Fax. 749590
CIDA	Programs in Education, Health, Agriculture	Box 38481, Nrb. Tel. 214804 Fax 215305

【NGO】

名称	実績	連絡先
Care International in Kenya.	Women economic Development Provides credit to women Girl child project 1996 - on-going intervention in the Girl Child Sector Strengthening population in Nyanza.	Box 43864, Nrb Tel. 724674 Fax. 728492
World Vision	Education & Training Credit Schemes in 35 District in Kenya integrated Development	Evelyn Njoroge, Box 50816 Tel: 334080 Fax:334088
Oxfam (UK & Ireland) Kenya	Economy literacy legal assistance, gender balance & Girl child education.	Lynette Ochola Box 40680 Nrb. Tel: 445159 Fax 442123

名称	実績など	連絡先
Kenya Medical Women Association (KEMWA) Kenya Medical Women's Association (KEMWA)	Well women clinic 1994- 1996 Cervical cancer screening (women specific) African Women Health Network 1995-1996 Disseminating information Development through self-reliance 1993 - on-going Safe motherhood 1997	Box 30581 Nrb. Tel:506287 Fax:02-503239
Family Planning Association of Kenya (FPAK)	Options for improving the status of women, 1991 - on-going Advocacy, information, Education & Communication on Female genital mutilations Family Planning Clinics on-going	Box 30581, Nrb. Tel.215676
National Council of Churches of Kenya (NCCCK)	Food security 1994- ongoing training women on sustainable agriculture & property rights Violence against women - 1995- ongoing awareness, creation, - legal aid	Box 45009, Nrb. Tel.338211/2 Email NCCCK. adv. @ connect co.ke Fax.02-224463
Kenya Institute of Management	Developing the leadership & Management skills for women managers 1995 to-date	Box 43706, Nrb. Tel:221821
African Education Fund Intl.	Mukuru wa Reuben income Gen.Project Pottery Vocational Programmes & Education 1990 todate AEF Reuben Pri. School- Primary School Education 1992 todate AEF Reuben Medical Clinic Curative Medicine PHC.MCH/FP	Box 76310, Nrb. Tel:553440 Fax:553440 Joseph Kyalo, Box 76310 Nrb. Tel:553440 Fax 553440
Maendeleo Ya Wanawake (M.Y.W. O.)	MCH/FP/HIV AIDS STI intergrated Programme 1979-2000. Leadership Dev. Programme. Develop Leaderships skills of women 1979-2000	Box 44412 Nrb. Tel:223300 Fax:225390
Mazingira Institute	Gender urbanisation & environment. Research on land access to Housing in Anglophone Africa Womens inheritance rights.Workshop dissemination on current trend	Box 14550 Nrb. Tel:443229/26 Fax:444643
FAWE	Enhancing the participation of women in Technical & Vocational Education	Box 53168 Nrb. Tel:330352 Fax 210709
FEMNET	Gender & Development Training Gender Analysis 1990 todate Communication & Information Dissemination, Publications Periodicals, Post workshops information sharing 1988 todate	Box 54562 Nrb. Tel:741320 /45 Fax:742927
Kenya Women Finance Trust	Credit scheme.Lending through solidarity groups Training.Liasing with Training institutions Communication in Development. Dissemination of information & provision of Audio Visual Facilities	Box 55919 Nrb. Tel:712823 Fax 723883
Kenya Alliance For Advancement of Children	Enrollment & Retention of Girls in Kwale District. Advocacy for Education 2 years Gender Violence guidance & counselling.Training Teachers in Vihiga District 3 Years Advocacy against sexual harassment in Kiambu Coffee plantations	Box 73637 Nrb. Tel:443868 Fax 449819

名称	実績	連絡先
League of Kenya women voters.	Training of Trainers in the use of materials	Tel.713712
African Association for Literacy and Adult Education (AALAE)	Women education and development programme Technical assistance to women's organizations	Box 50768, Nrb. Tel. 331512 or 222391 Fax. 340849
African Council on Communication (ACCE)	Training courses on communication policy and planning Scholarships for women in fields of communication research and training	Box 47495, Nrb. Tel.227043 or 722089 Telex.25148
The Aga-Khan Foundation	An early childhood education programme in training pre-primary school teachers in Nyeri, Kilifi and Mombasa	Box 40898, Nrb. Tel. 227369 Fax.337562 Telex.25139 AKF-KE
Bellerive Foundation	Cooking to conserve; a primary school education series on conservation.	Box 42994, Nrb. Tel.720274 or 726740 Fax. 726547
Christian Industrial Training Centre	Training centres in Nairobi, Mombasa, Thika, Muranga and Embu; offering two year courses in engineering	Box 72935, Nrb. Tel.762485/6 Fax 762913
Edelvale Trust Homes	Provides care, shelter & love to girls in need. Provides education and tailoring courses for young women school leavers.	Box 17063, Nrb. Tel.
Jisaidie Cottage Industries	Training workshop in Mathare Valley offers course in tailoring and dress making. Helps rural women in production of crafts	Box 44810, Nrb. Tel.49307 or 49058
Kianda Foundation Registered Trustees	Kibondeni school of institutional management Faida girls club, Kianda school, Kianda college	Box 549, Kapsabet Tel.Kibujoi 8.
Kabujoi Social Development Training Institute	One year course preparing students for national certificate in Social development.	Box 549 Kapsabet Tel: KABUJOI 8
AMREF	Women's health and income generating programmes in Kitui Improvement of women's Nutritional status in Kibwezi	Box 30125 Nrb. Tel.501301 Fax;506112
The Aga-Khan Foundation	Training for traditional birth attendants (T.B.A.) Training for community health workers (C.H.W.)	I.C.E.A. Building Box 40898 Nrb. Tel.227369
American Women's Association	Volunteer projects like adult and pediatric hospital visitation Kariobangi Chesire Home food programme	Box 47806 Nrb.
Association for the Physically Handicapped of Kenya.	Childrens Orthopaedic Clinic (1962) Nile road special school (1969)	Box 46747 Nrb. Tel:224443 or 332227
Canadian Hunger Foundation	Worked with two women groups in Meru on activities such as bee-keeping, food Merchandising, pig and poultry recording, growing vegetables.	Box 57727 Nrb. Tel.724710 Fax:728299
The Green Belt Movement	Tree planting by women groups Numerous tree nurseries & green belts A food security project in Kikuyu	Box 67545 Nrb. Tel:504264
Heifer Project International (HPI)	Funding for community based livestock projects Occassional workshops & Conferences	Box 14821 Nrb. Tel:743628/29 Fax:580454

名称	実績	連絡先
Help Age Kenya	Three poultry keeping projects in (Kwale, Kakamega and Machakos) Projects for food sufficiency in Meru, Trans Nzoia, South Nyanza and Kitui.	Box 34339 Nrb. Tel: 330428
International Development Research Centre (IRDC)	Funding in Agriculture, food & nutrition & Health Funded public land institute for a research into accessibility of women to land ownership	Box 62084 Nrb. Tel:330850 Telex 23063
Kamunyange Greenbelt operations.	An on-going afforestation programme Water storage tanks Roof catchment systems Small irrigation systems	Box 1259 Embu Tel:(0161)20020
Lutheran World Relief	20 heifers to jisaidie kanginga women's group Funded co sheds, pasture and training for members in dairy care Funding a groundnut farming project in Bukhonga West through K.W.F.T.	Box 14205 Nrb. Tel:447611 or 441643 Fax:742352
Redd-Barna Kenya A.A.	Initial subsidies for women's commercial poultry project in Karachuonyo. A horticultural development project in Kendu Bay	Box 60 Kandiege via Homa Bay Tel: 0385-22555
Technoserve Inc.(TNS)	A women's horticultural project A community water project in Ngarika	Box 14821 Nrb. Tel:743628/9 Fax:580484

【コンサルタント】

名称	実績	連絡先
Dorothy McCormic (Ph.D) Research	Evading male control: Women in the second economy, Networks, Markets and growth in Nairobi garment industry	I.D.S. Box 30197, Nrb. Tel:226451 Fax:222063
Mary Kinyanjui (Ph.D) Researcher	Self employed women in the Peri-urban setting Petty traders in Nairobi-1988	I.D.S. Box 30197, Nrb. Tel:226451 Fax:222063
Wanjiku Kabira Coordinator Centre for Gender and Development	The road to development, Gender and development, The status of education in Africa	Box 34711 Tel: 714595 Fax: 714595

【研究機関】

名称	実績	連絡先
Rockefeller Foundation	Postgraduate fellowship for women. Grants for work on gender related issues.	Box 47543 Nrb. Tel: 228061 Fax: 721318
Programme for International Training in Health (INTRAH)	Training paramedical and auxiliary staff and community health workers on maternal & child health and family planning (MCH-FP)	Norfolk Towers P.O. Box 55699 Nairobi Tel:211820/1

4-2 WIDに関する報告書・資料リスト

【WID / ジェンダー社会調査・分析】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Situation analysis of children & women in Kenya	UNICEF	1989	FEMNET
A trainer's manual volume I. How to integrate gender considerations into development programming	The Maytech Corporation	1991	FEMNET
Gender and development	Kabira,Wanjiku	1993	FEMNET
Gender responsive planning & programming workshop south Nyanza	FEMNET	1992	FEMNET

【女性一般】

文献名	著者	発行年	発行機関等
A guide to women's organizations & agencies serving women in Kenya	Mazingira	1985	Mazingira
Women & development; A Kenya guide	Mazingira	1992	Mazingira
Women & Shelter in Kenya	Mazingira	1993	Mazingira
Evaluation report	FAO & PBFL	1976	Women's Bureau
Women & Development in Africa: an annotated bibliography	HAFKINS NANCY	1977	I.D.S
A Seven Country Survey on the roles of women in rural development	Relgelman Mary	1974	I.D.S
Women in Africa:Studies in Social & economic change	Hafkins &Edna	1976	K.B.P.W.C
Biodiversity: Inheritance from the past, investment into the future	Abraham Janet	1991	A.A.W.R.D
Women in Develop. A.I.D experience 1973-85 vol.1 synthesis	Carlioni Alice	1987	Femnet
Easing the Burden of women a sixteen hour work day. Assignment children 36	Fagley R.M	1976	Maendeleo
Gender, Urban development & housing.	UNDP	1996	Maendeleo
World development report	World Bank	1990	K.B.P.W.C
World resource. A guide to the global environment	World Res. Inst.	1992	Green Belt movement
Women a world Survey (Washington)	Sivard Ruth	1985	Women's Bureau
Gender Bias: roadblock to sustainable development	Jacobson Sadi	1992	Gender Centre
Small enterprises and Jua Kali development in Kenya	Sessional paper No 2/92	1992	Kilimo House
Economic management for renewed growth	Sessional Paper No1/86	1986	Maendeleo
The girl child in Kenya: contribution to the Kenya NGO position paper for Dakar & Beijing	Umbima Joyce	1994	FAWE
Kenyan perspective towards effective implementation of the Beijing platform for action	Umbima & Munala N.	1994	FAWE
Survival: The Undugu society of Kenya's integrated approach to urban development including the 1992	Undugu Society of Ken.	1994	Gender Centre
Networking of programme officers & local points for women development programmes	Kathleen Ngwiri	1990	FEMNET
It's our move now: a community action guide to the UN Nairobi forward looking strategy for the advancement of women	Sancller,Joanne	1989	FEMNET
Women in development:Three case studies	Njoki Wainaina	1995	FEMNET
The role of women in economic development	World bank	1989	FEMNET
Women in development in Kenya.	Adams,J.W	1988	FEMNET
Women's development programme network meeting	Unicef-Esar	1991	FEMNET

【農林水産分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Women Farmers in Africa	Creevy, Lucy E	1985	Mazingira
Women in Food Production & food security in Africa	Day, Jennie	1984	Mazingira
Gender needs assessment with fisher women	Francisco J.S & Lorna Israel	1991	Mazingira
Gender Analysis workshop proceedings for Female Agricultural Extension Workers	UNICEF & Min.of Agric.	1993	Women's bureau
Towards common ground	Sigat A.G & Green J.	1995	I.D.S
Kenya; A country gender analysis	Ongile G.	1993	I.D.S
Women in fishing communities	FAO	1988	K.B.P.W.C
Gender Dynamics in country farming	Dorothy Von Bulow	1988	A.A.W.R.D
Women in community forestry	FAO	1989	Femnet
The effect of Government Agric. policy on women farmers	Staudt Kathlen	1975	Maendeleo
Beyond Promises: Govt. in motion one year after Beijing women conference	Wedo	1996	Maendeleo
Who owns what? land registration & tensions in gender relations of production in Kenya.	Davidson Sean	1988	K.B.P.W.C.
Agriculture, women & land; the African experience	Davidson Sean	1986	Green Belt movement
Women in agricultural cooperatives constraints & limitations to full participation	Lamming G.N.	1983	Kilimo House
Women in fisheries	UNESCAP	1985	Women's Bureau
The role of women & children in small scale fishing households	Pomeray Robert	1992	Gender Centre
Fishers, traders, farmers, wives. The life stories of ten women in a fishing village	Jeanne Frances	1990	Kilimo House
Agriculture, women & land; The African experience	Goheen Miriam	1988	Maendeleo
Bridging the gender gap in agricultural extension Women, children and forest resources in Africa	Berger & Marguerile Williams Paula J	1984	FAWE
Traditional village institution in environmental management	Kabutha C & Ford	1991	Gender Centre
Women access in social forestry: women role in resource management	Skutsch Margaret	1989	Kilimo House
Linking energy with survival. A guide to energy, environment & rural women's work	I.L.O	1987	Greenbelt
Women & wildlife in Southern Africa. Conservation Biology	Hunters Malcolm	1990	A.A.W.R.D
Restoring the Balance: women & forest resources	FAO/SIDA	1990	Greenbelt
Women & environment in the third world	Dankelman I & Joan D.	1988	I.D.S
Women's role in resource management	Borlagdan S. & Bedna	1989	I.D.S
Women & Autonomy in Kenya: Policy & Legal Framework	Kivutha Kibwana	1995	Claripres
Evaluation of the Rongo women group zero grazing programme	Maarse, L.M	1992	Kilimo House
Female extension capacity in arid & Semi-arid lands.	Meeo, Mary A.	1993	Min.of Land
Gender roles & functions of smallholder Dairy farmers	Metz, T.J. Kiptarus & Muma	1993	Min.of Agric.
A gender differentiated study of impacts of intensive dairy farming on socio-economic position of smallholder households in old Meru district, Kenya	Mugo, D.W.	1995	Min.of Agric.
National report prepared for the fourth world conference on women.	GOK	1994	Women's Bureau
A gender differentiated study of impacts of intensive dairy farming on socio-economic position of smallholder households in Migori district, Kenya	Ratula, M.O	1994	Min.of Agric.
Agricultural credit for women	Riria-Ouko, Jennifer	1994	Kenya Women Finance Trust
A gender differentiated study of impacts of intensive dairy farming on socio-economic position of smallholder households in Nandi district, Kenya	Tayi, R.J.	1994	Min. of Agric.
Policy and programming for women in agriculture	Bremer-Fox, Jennifer	1987	FEMNET

The road to development			
-------------------------	--	--	--

【保健医療分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Women's work & child nutrition in the third world	Joanne Leslie	1987	KEMWA
Violence against women; The hidden health burden	Lorie L.Heise	1994	FIDA
Women's lives & women's Health	Joanne Leslie	1992	IDS
Women's health & the environment. An anthology	Jacqueline Sims	1994	Mazingira
Kenya;A country of gender	Royal Netherlands Embassy	1994	Gender Centre
Demographic & health survey.	National C.P.D	1993	KEMWA
Children & women in Kenya	GOK & UNICEF	1992	FAWE
A question of survival	Wendy J.Grahamm & S.F.Murray	1997	FPAK
A gender analysis	GOK	1992	Ministry of Health
The situation of Women and Health	Martin G.E.	1987	KEMWA
Maternal Mortality in Pumwani Maternity	Ngoka W/Bansal	1993	KEMWA
Causes & prevention of Maternal Mortality in Kenya	Makokha,Kirumbi Makolwe	1988	KEMW
Adolescent Fertility in Kenya	Path Finder Fund	1988	KEMWA
State of the World's Children	UNICEF	1994	KEMWA
Kenya Contraceptive Prevalence Survey	N.C.P.D.	1993	KEMWA
Women's Own perceptions of & practices on their Health in Kenya	AMREF	1994	KEMWA
Children and Women in Kenya	G.O.K./UNICEF	1992	KEMWA

【教育分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Integrated Functional education in Machos District	Barghouti S.	1974	F.A.W.E
The education of girls & Women in Africa.Issues & Concepts	E. Gachukia	1992	F.A.W.E
Possible choices for impact	Namuddu K.	1993	FEMNET
School; drop out & adolescent pregnancy	Njau & Wamahiu	1994	F.A.W.E
Gender, education & training ;A case for affirmative action	E. Gachukia	1994	I.D.S
The status of Girls education in Africa	Wamahiu S.	1994	I.D.S
Girls academic achievement; The untold story	FAWE & EDI	1996	Mazingira
ABC of gender analysis	Kabira W. & Masinjilam	1995	A.A.W.R.D
A new beginning for teenage mothers; Alternative education in Africa	Benaars G.	1995	A.A.W.R.D
Profiles of African Women scientists	Sutheland E.	1995	A.A.W.R.D
When education is unequal	Miranda & Greenstrest	1995	I.D.S
Education opportunities for girls at secondary school level	Kinyanjui & Kabiru	1988	I.D.S
Women's education & class formation in Africa	Robertson C.	1986	F.A.W.E
A framework for gender training programme	Tshabalala M.Shange T.	1996	F.A.W.E
Child sexual exploitation in Kenya	U mbima Joyce	1990	I.D.S
Children in especially difficult circumstances in Kenya	Umbima Joyce	1991	I.D.S
Household factors as determining of school participation of girls in Kenya: The case of Nairobi and Siaya Districts.	Wamahiu S.P. & Owino	1995	F.A.W.E
Gender differences in education attainment in Kenya. Examination performance and access to state secondary schools.	Appleton S.	1993	F.A.W.E
A report on the survey to establish the financial assistance required by needy girls in secondary schools in Kenya, with recommendations on the delivery & administration of the bursary assistance scheme.	Ayoo S.	1996	F.A.W.E
Integrated child development programmes for adolescent mothers in Kenya:			

【鉱工業/経済活動分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Self employment women in peri-urban setting. Petty traders in Nairobi	Kavetsa Adagala	1986	A.A.W.R.D
Some problems of capital & class in Kenya	Collen M & Kabiru K.	1977	I.D.S
Cleaning house: New perspectives on households & economic development. Journal of economic development	Folbon Nancy	1986	I.D.S
Class & economic change in Kenya. The making of an African petite bourgeoisie	Kitching Givin Mac Gaffey Janet	1980	K.B.P.W.C
Evading male control. Women in the second economy	McCormick D & Kinyanjui M.	1988	K.B.P.W.C
Networks, Markets & growth in Nairobi garment industry	McCormick D & Ongile	1994	I.D.S
Growth & Organization of production: Case studies from Nairobi's garment industry	Nasimiyu Ruth	1993	I.D.S
Women in the colonial economy of Bungoma : Role of women in agriculture	Nelson Nici	1985	I.D.S
How women & men get by: The sexual division of labour in the informal sector of a Nairobi squatters settlement.	Robertson C.	1979	FEMNET
Invisible workers: African women & the problem of the self employed in labour history	Smock Audrey	1988	FEMNET
The middle class family in Kenya changes in gender relations	Smock Audrey	1988	K-REP
Women's economy roles	Adagala Kavetsa	1981	K-REP
Self employment women in the peri urban setting. Petty traders in Nairobi	Inter-agency working group	1986	Kilimo-House
Report on National projects	Maria Mary	1977	Women's Bureau
Women's Social & economic projects: experience from the coast province	Kinyanjui Mary	1991	Mazingira
The search for a gender sensitive development policy: past experience & future directions	Moraa S.O.	1995	I.D.S

【その他】

文献名	著者	発行年	発行機関等
The status of deaf women in Kenya	Oduol J.A.	1995	Women's Bureau
Kenya Country gender profile	Okumu D.A. & Gichuki	1997	Gender Centre
National policy on Gender equality and development	G.O.K.	1997	CBS
National development plan. 1997-2001	Republic of Kenya	1997	CBS
Economic Survey.	Republic of Kenya	1996	World Bank
Platform for action and the Beijing Declaration.	United Nations	1994	World Bank
Convention on elimination of all forms of discrimination against women.	United Nations	1979	World Bank

4-3 参考文献

Government of Kenya and United Nations Children's Fund, 1992,
Children and Women in Kenya, A Situation Analysis.

Republic of Kenya (ROK), 1995,
National Report; prepared for the 4th World Conference on Women.

Khasiani S.A., 1992,
The Women's Movement in Kenya.

Wanjau Rosemary, 1997,
Country Profile Study on Women in Development in Kenya.

Women's Bureau, Ministry of Culture and Social Services
Dissemination and Implementation of the Gobal Platform for Action,
8th National Development Plan and National Policy on Gender and
Development; Draft Training Manual

国際女性の地位協会、1996、『国際女性 No.10』
国連開発計画 (UNDP)、1997、『人間開発報告』
世界銀行、1997、『世界開発報告』
津田みわ、1995、『メイドのいる生活』アジ研ワールド・トレンド
ユニセフ (UNICEF)、1997a、『世界子供白書』
ユニセフ (UNICEF)、1997b、『国々の前進』